

中信高校山岳部かわらばん

編集責任者 大西 浩

池田工業高等学校

「高校生(と高校教員のための)クライミング研修会」のお誘い

山岳総合センターには高校生向けの研修会が2回あるが、そのうちの1回は5月の針ノ木での研修会。残るもう一つがこのクライミング研修会だ。もちろん高校生が一般向けの研修会に参加してもかまわないわけだが、高校生と銘打ったこれら2回の研修会の利点は、高校生が対象ということで内容がそれ相応のものになるということや、高校生同士の交流ができるという点、また顧問も生徒の技術指導はセンターに任せて自身が研修できる点など多くの意義がある。もともとこのクライミング研修会は高体連・長山協のクライミングに興味のある高校教員が要請してはじまったという経緯がある。(過去のかわらばんを参照されたい。)だから今年も高体連登山専門部と長山協ジュニア委員会も共催しており、ねらいには「高校生(山岳部以外の生徒の一般参加も可)、教員を対象に、スポーツクライミング技術向上および顧問の指導力向上をはかる。」と書かれている。(下線部筆者)

要項はすでに県内各学校に届いていると思うが、今年はこれまでとはひと味違い、「ポスター」も一緒に届いた。山岳部に限らず興味ある生徒が参加できるよう、このポスター、さらには口コミなど活用してぜひPRしてもらいたい。食費、宿泊費込みで参加費は、生徒3100円、顧問は3500円。以下は研修講座の内容と申し込みの概要だが、詳しくはセンターのHPならびに各校に届いた要項をご覧くださいの上、積極的なご参加を乞う。念のため申し添えますが初心者にも懇切丁寧に指導していただけるので、クライミング未経験者でも全く心配ない。申し込み締め切りは夏休み後の8月27日となっている。

長野県山岳総合センター研修講座 「高校生クライミング研修会」要項(抜粋)

1 期日：平成22年9月4日(土)～5日(日) 1泊2日

2 研修場所：長野県山岳総合センターおよび人工岩場

3 講師：堀江謙一(RockGymほりえ) 他

4 日程【9月4日(土)】

- ・受付9:30～9:50(長野県山岳総合センター)
- ・開講式10:00～10:10
- ・研修会10:10～(長野県山岳総合センター・同人工岩場)
 - 講義「クライミングの基礎知識」
 - 実技「ロープの結び方、用具の使い方」「登り方の基本、安全確保の方法」
 - 講義・実技「クライミングのムーブと練習方法について」
 - 実技「ボルダリング」

【9月5日(日)】

- 実技「スポーツクライミングの練習方法とその実践」「実技のまとめ・コンペ」
- ・閉講式15:00～15:10

* <http://www.pref.nagano.jp/xkyouiku/sance/report10.htm> に昨年の研修会の様子がアップされていますので参考にしてください。なお、昨年はセンターの都合で10月に行われましたが、今年

は例年の日程に戻されましたので、注意してください。

自主研修の場として、「講師研修会」のお誘い

山岳総合センターの研修会をもう一つ紹介する。クライミング研修会の一週前の8月28日、29日に計画されている「講師研修会そのI（夏山）」がそれである。こちらも「講師」という名目ではあるが、ここ数年センターではそれにこだわらず広く山岳関係者にも参加を呼びかけている。こちらも、冬山編とあわせて毎年行われているもので、僕はずっと参加しているが、毎年行けばいったなりに、初めて参加してもそれなりに必ずや得るものがあるはずである。

センターからは、「高校の先生方にもぜひ参加を促してください」と依頼されたが、我々が生徒を引率する上で、なかなかこういった研修をする機会と言うのはないのが現実である。ここ数年は、七倉沢で2日間ビバークしながら「ああでもない、こうでもない」とお互いの意見を交流しながら、研修を深めている。そこでは、山仲間としてのつながりも生まれ、それが僕にとっては大きな財産にもなっている。そして、ここでのビバーク体験は、僕自身の実となつてどんな山行のときにも常に心の安心になっている。今年是要項によれば、「懸垂下降技術とその指導法についての検討」を特設して行うとのことである。考えてみれば、そこがどんな場所であっても、確実に支点を構築でき、懸垂下降の技術があれば必ず下におりられるはずである。たかが「懸垂下降」、されど「懸垂下降」である。こちらも以下に要項の抜粋を掲載するのでぜひ前向きな参加をご検討いただきたい。なお、こちらは長山協指導委員会、遭対委員会との共催事業である。

長野県山岳総合センター研修講座 「講師研修会I（夏山）」要項（抜粋）

1 ねらい：無雪期における危急時対策訓練により、指導者の立場としてこれからの山行をより安全なものとする。今年度は「懸垂下降技術とその指導法についての検討」を特設して行う。

2 期日：平成22年8月28日（土）、29（日）

3 研修会場：大町運動公園内人工岩場および高瀬川支流七倉沢

4 受講対象センター研修講座の講師、山岳会指導者、山岳関係者、センターリーダーコース修了生

5 講師伊澤則昭（長野県山岳協会指導委員長）、高橋政男（長野県山岳協会遭難対策委員長）

6 日程【8月28日（土）】

- ・受付（大町運動公園内人工岩場にて）8：20～8：30
- ・開講式8：30～8：50
- ・研修（懸垂下降技術の確認、指導法の検討等）9：00～16：00
- ・研修まとめ（人工岩場にて）16：00～17：00
- ・移動（七倉沢へ各自で）17：00～
- ・ビバーク（食事は各自用意）

【8月29日（日）】

- ・研修（無雪期における危急時対策訓練）7：00～14：00
- ・下山開始14：30
- ・閉講式（七倉駐車場にて）15：00～15：20
- ・解散15：30

* こちらの研修会の詳細は

[http://www.pref.nagano.jp/xkyouiku/sance/kousikensyuukai\(natuyama\).pdf](http://www.pref.nagano.jp/xkyouiku/sance/kousikensyuukai(natuyama).pdf) でご確認ください。